

## ごあいさつ

## 運営委員長 内田宏美 (島根大学医学部看護学科)



平成 28 年度から会長を承りました島根大学の内田宏美です。中西純子副会長、深田美香会計担当、祖父江育子学術委員長、猪下光広報委員長、森田敏子監事、越智百枝監事等、総勢 30 名の運営委員で地方会の運営にあたります。どうぞよろしくお願い致します。

さて、日本看護研究学会が発足して早々の 1985 年に、中国・四国地方会の前身である C 地区（近畿・四国）に、全国に先駆けて地方会が発足して、今年は 30 年の節目の年になります。運営委員会では、記念事業として、平成 29 年 3 月 19 日に岡山で開催されます第 30 回学術集会での記念講演、および、30 周年記念誌の発行の準備を進めており

ます。副会長の中西純子先生から秘蔵の抄録集をご寄付いただき、欠番については大阪医科大学の泊裕子先生から借用して、これまでの学術集会発表演題の内容分析を行っているところです。当初の手作り感満載の B5 版の冊子が A4 版の立派な厚い冊子に変わっていき、内容も年々充実してくる様は圧巻です。また、当初の集録集の中に、今は看護界を牽引している先生方が研究者としてのスタートを切った足跡を見つけては、感慨に浸りながら作業している次第です。

西日本から看護学の新たな息吹を吹き込もうとした先人たちに学びつつ、今後の看護学の発展のために地方会が為すべきことは何かを見つめて、一步一步前進していかなければと思うこの頃です。会員の皆様のご協力とご支援をどうぞよろしくお願い致します。

## 第 29 回学術集会が高知で開催されました

## 実行委員長 高知大学医学部看護学科 坂本雅代

高知大学医学部看護学科において、日本看護研究学会中国・四国地方会第 29 回学術集会を 260 名（看護学校学生 73 名含む）余りのご参加を頂き開催いたしました。「よりよい看護実践への探求—臨床における看護研究—」の学術集会テーマの下、一般演題では口演 6 題、示説 34 題の発表があり、活発な意見交換が行われました。

学術講演は、兵庫県立大学看護学部教授坂下玲子先生による「臨床ケアを導く看護研究」と題し、臨床看護研究の意義やあり方について。教育講演は、岐阜県立看護大学学長黒江ゆり子先生による「看護実践と新たな研究デザイン—事例研究法を包摂する看護実践研究法—」と題し、事例研究法の変遷を踏まえ看護実践研究法について、それぞれお話を頂きました。特別セミナーでは、「臨床看護師のための研究支援：計画の立て方を中心に」演習をふまえて丁寧に展開を頂きました。

研究に取り組む皆様や研究を学ぶ皆様にとって、多くの刺激や学びを頂いた意義ある 1 日となったと存じます。

最後になりますがご参加並びにご協力頂きました皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

## 第 29 回看護研究会・学術集会に参加して

## 高知大学総合人間自然科学研究科 西山ひかり

平成 28 年 3 月 6 日に高知大学で開催された第 29 回看護研究会・四国地方会学術集会に参加させていただきました。

本会のテーマであった「より良い看護実践への探求—臨床における看護研究—」に基づき、私も初めて示説発表をさせていただきました。坂下玲子教授の「臨床ケアを導く看護研究」、黒江ゆり子教授の「看護実践と新たな研究デザイン」、多くの方の口演・示説発表を通して、患者さんとそのご家族が主体となる「より良い看護実践への探求」の大切さを改めて感じました。

そして、私も、患者さんにご家族が満足できる看護を行えるよう、研究を積み重ね、看護の実践に寄与することができるよう日々努力していきたいと思います。大変学び多い一日をありがとうございました。

## ●平成 27 年度事業報告●

### 1. 会員数

平成 27 年 4 月 1 日現在 1018 名

### 2. 第 29 回学術集会開催

実行委員長：高知大学 坂本雅代先生

日 時：平成 28 年 3 月 6 (日)

場 所：高知大学岡豊キャンパス

テーマ：より良い看護実践への探求－臨床における看護研究－

演題数：40 題

参加者：262 名 (事前登録者 133、当日参加者 56、学生 73)

### 3. 平成 27 年度総会開催

日 時：平成 28 年 3 月 6 (日)

場 所：高知大学岡豊キャンパス 第 3・4 教室

### 4. 委員会報告

#### 1) 運営委員会

##### (1) 第 1 回運営委員会会議

(平成 27 年 8 月 22 日 (土) 広島国際会議場で開催)

①第 28 回学術集会 (島根) の報告

②地方会活動 (運営委員会、学術委員会、広報委員会) 報告

③ web による運営委員選挙

④第 29 回学術集会準備状況

⑤ 30 周年記念事業の方向性

・ 記念講演を深井清子先生に依頼する

・ 記念誌については第 2 回運営委員会で検討

#### (2) 第 2 回運営委員会会議

(平成 28 年 3 月 5 日 (土) 土佐御苑で開催)

①平成 27 年度事業報告

②平成 27 年度会計報告・監査報告

③運営委員選挙結果報告 (投票率 10.7%であった)

④運営委員の承認、役員の選出

⑤平成 28 年度事業計画、予算案の承認

⑥第 30 回学術集会準備の進捗

⑦今後の学術集会開催について

・ 第 31 回：山口県 (実行委員長：田中マキ子先生)

・ 第 32 回：香川県立保健医療大学

・ 第 32 回：徳島県

#### 2) 学術委員会 (学術委員長 片岡三佳先生)

##### (1) 第 1 回学術委員会会議

(平成 27 年 8 月 22 日 (土) 広島国際会議場で開催)

①第 29 回学術セミナーの準備

##### (2) 第 2 回学術委員会会議

(平成 28 年 3 月 5 日 (土) 土佐御苑で開催)

①第 29 回学術集会の特別セミナーの打ち合わせ

##### (3) 第 29 回学術集会において特別セミナーの開催

日 時：平成 28 年 3 月 6 (日)

場 所：高知大学岡豊キャンパス

#### 3) 広報委員会

平成 27 年度ニュース・レター No.23 を 9 月に発行し、  
会員 1,026 名に送付した

## ●平成 27 年度会計報告●

### 【収入の部】

(単位：円)

| 費 目    | 27 年度予算 | 27 年度実績 | 差異     |
|--------|---------|---------|--------|
| 前年度繰越金 | 477,448 | 477,448 | 0      |
| 地方会補助金 | 490,000 | 509,000 | 19,000 |
| 雑収入    | 140     | 169     | 29     |
| 合 計    | 967,588 | 986,617 | 19,029 |

### 【支出の部】

(単位：円)

| 費 目      | 27 年度予算 | 27 年度実績 | 差異       |
|----------|---------|---------|----------|
| 郵送費      | 100,000 | 85,066  | - 14,934 |
| 事務費      | 20,000  | 11,231  | - 8,769  |
| 人件費      | 10,000  | 13,000  | 3,000    |
| 各種委員会活動費 | 55,000  | 67,277  | 12,277   |
| 印刷費      | 70,000  | 63,000  | - 7,000  |
| 記念事業等積立金 | 100,000 | 100,000 | 0        |
| 学術集会支援金  | 150,000 | 150,000 | 0        |
| 選挙費用     | 450,000 | 439,191 | - 10,809 |
| 予備費      | 10,000  | 0       | 10,000   |
| 次年度への繰越金 | 2,588   | 57,852  | 55,246   |
| 合 計      | 967,588 | 986,617 | 19,029   |

## ●委員会より●

### 【学術委員会報告】

平成 27 年度の学術委員会では、第 29 回学術集会 (in 高知) において、特別セミナー「臨床看護師のための研究支援 一計画の立て方を中心に」(堤雅恵先生、山口大学) を開催しました。

第 27 回学術集会「文献の読み方・量的研究編」、第 28 回学術集会「文献の読み方・質的研究編」に続いて、研究を進める重要なステップについてのセミナーでした。看護師や教員のみならず、多くの看護学生の参加を得て、認知症高齢者の徘徊に伴うケアの事例を題材に演習を実施しました。参加者の皆様から幅広い内容をわかりやすく理解できたと好評のセミナーでした。(委員長：祖父江 育子)

### 【広報委員会報告】

平成 28 年度はニュースレター No.24 をお届けします。中国・四国地方会の H 27 年度活動報告と H 28 年度の活動計画、そして第 30 回地方会学術集会についてご案内いたします。看護職へのニーズが広がり看護専門領域も多種多様となる中で、会員の皆様へ中国・四国地方会の活動と学術集会についての情報をお届けいたします。

(委員長：猪下 光)

## ●平成 28 年度事業計画●

### 1. 第 30 回学術集会開催

実行委員長：深井喜代子先生（岡山大学）

日 時：平成 29 年 3 月 19 日（日）

場 所：岡山市 岡山コンベンションセンター

テーマ：実践との共同で推進する看護学研究におけるグローバル  
ゼーション

### 2. 平成 28 年度総会開催

日 時：平成 29 年 3 月 19 日（日）

場 所：岡山コンベンションセンター

### 3. 委員会活動

#### 1) 運営委員会

##### (1) 第 1 回

日 時：平成 28 年 8 月 20 日（日）

場 所：つくば国際会議場

##### (2) 第 2 回

日 時：平成 29 年 3 月 18 日（土）

場 所：岡山コンベンションセンター

#### 2) 学術委員会

##### (1) 第 1 回

日 時：平成 28 年 8 月 20 日（日）運営委員会終了後

場 所：つくば国際会議場

##### (2) 第 2 回

日 時：平成 29 年 3 月 18 日（土）運営委員会終了後

場 所：岡山コンベンションセンター

#### 3) 広報委員会

平成 28 年度ニュース・レター No.24 を 9 月に発行し、会  
員約 1000 名に送付する。

#### 4) 30 周年記念事業について

(1) 記念講演：第 30 回学術集会の枠内で設定し、岡山大学深井  
喜代子先生に講師依頼。

(2) 記念誌：中西純子副運営委員長をリーダーとする編集委員会  
を組織し、平成 29 年度発行を目指す。

## ●平成 28 年度予算●

### 【収入の部】

(単位：円)

| 費 目                     | 27 年度実績 | 28 年度予算案 | 差 異       |
|-------------------------|---------|----------|-----------|
| 前年度繰越金                  | 477,448 | 57,852   | - 419,596 |
| 地方会補助金                  | 509,000 | 509,000  | 0         |
| 27 年度オンライン<br>選挙事務費用補助金 |         | 419,765  | 419,765   |
| 雑収入                     | 169     | 80       | - 89      |
| 合 計                     | 986,617 | 986,697  | 80        |

### 【支出の部】

(単位：円)

| 費 目      | 27 年度実績 | 28 年度予算案 | 差 異       |
|----------|---------|----------|-----------|
| 郵送費      | 85,066  | 100,000  | 14,934    |
| 事務費      | 11,231  | 37,000   | 25,769    |
| 人件費      | 13,000  | 10,000   | - 3,000   |
| 各種委員会活動費 | 67,277  | 50,000   | - 17,277  |
| 印刷費      | 63,000  | 62,000   | - 1,000   |
| 記念事業等積立金 | 100,000 | 100,000  | 0         |
| 学術集会支援金  | 150,000 | 150,000  | 0         |
| 選挙費用     | 439,191 | 0        | - 439,191 |
| 予備費      | 0       | 36,000   | 36,000    |
| 次年度への繰越金 | 57,852  | 441,697  | 383,845   |
| 合 計      | 986,617 | 986,697  | 80        |

## ●特別会計（記念事業等積立金）●

### 【収入の部】

(単位：円)

| 費 目    | 27 年度実績 | 28 年度予算案 | 差 異     |
|--------|---------|----------|---------|
| 前年度繰越金 | 490,626 | 590,734  | 100,108 |
| 当年度積立金 | 100,000 | 100,000  | 0       |
| 雑収入    | 108     | 50       | - 58    |
| 合 計    | 590,734 | 690,784  | 100,050 |

### 【支出の部】

(単位：円)

| 費 目                            | 27 年度実績 | 28 年度予算案 | 差 異     |
|--------------------------------|---------|----------|---------|
| 30 周年記念事業<br>(記念講演・記念誌<br>準備等) | 590,734 | 690,784  | 100,050 |
| 合 計                            | 590,734 | 690,784  | 100,050 |

## ●事務局だより●

平成 28 年度から事務局機能を二分し、庶務的な仕事を島根大学で、会計を鳥取大学で担当することになりました。香川大学の森研究室から事務局を引き継いで、あっという間に 5 カ月が過ぎました。ルーティーンの業務もままならない上に、地方会設立 30 周年の節目の年に事務局を仰せつかり、勝手が分からず右往左往しております。会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。（事務局：内田宏美）



## 一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第30回学術集会のご案内

来春、記念すべき地方会設立30周年にあたる第30回学術集会は岡山で開催いたします。実行委員長の任は、第11回地方会学術集会（1998年3月、於・川崎医療福祉大学）から19年を経て、当方が2度目を務めさせていただきます。看護における研究が大きな進歩を遂げつつある現在、看護学が既成の学問により近づくためのキーワードとして「グローバルイゼーション」をテーマに掲げました。多くの皆様のご参集をお待ちしております。

実行委員長 深井喜代子（岡山大学大学院保健学研究科）

### ■テーマ：実践との共同で推進するー看護学研究におけるグローバルイゼーション

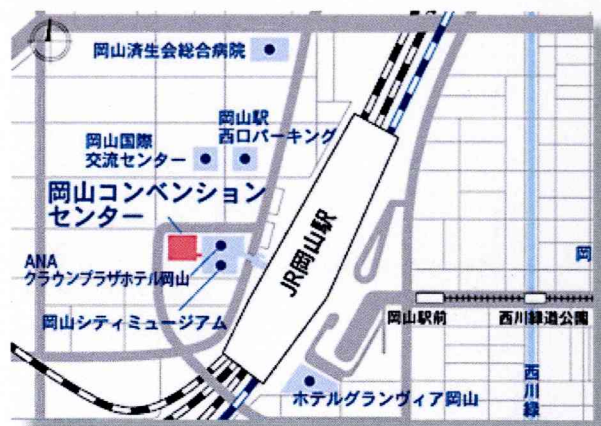
会 期：2017年3月19日（日）9：00～16：30

※3月18日（土）午後にセミナーを予定

会 場：岡山コンベンションセンター

岡山市北区駅元町

JR岡山駅改札口より徒歩3分



### ■プログラム

#### ○特別講演

演題：「国際看護と看護学研究（仮）」

講師：東邦大学看護学部教授 近藤麻理氏

#### ○シンポジウム

テーマ：「周術期管理のグローバルイゼーション（仮）」

シンポジスト：岡山大学病院、倉敷中央病院、岡山県立大学等の関係者を予定

#### ○一般演題（口演・示説）

学術集会依頼演題による看護（学）の国際化に関する特別セッションを予定

#### ○プレカンファレンスセミナー 2017年3月18日（土）13：00～17：30

テーマ：「学術論文を英語で書くということ」（講師：神戸市看護大学教授 グレグ美鈴氏）

#### ○懇親会 2017年3月18日（土）18：00～20：00

会場：岡山コンベンションセンター、展示ホール（参加費 5,000円）

### ■地方会記念事業

地方会設立30周年を記念する事業として、地方会運営委員会が主催する記念講演があります。

#### ○日本看護研究学会中国・四国地方会設立30周年記念講演

演題：「地方会学術活動30年の軌跡から展望する看護学研究のこれから（仮）」

講師：深井 喜代子（岡山大学大学院保健学研究科教授・元地方会運営委員長）

### 中国・四国地方会第30回学術集会事務局

県立広島大学保健福祉学部看護学科 岡田淳子

〒723-0053 広島県三原市学園町1-1

TEL&FAX：0848-60-1255（直通） E-mail: ojunko@pu-hiroshima.ac.jp

備考）詳細は10月中旬に発送予定の学術集会案内でお知らせします。

第30回学術集会ホームページ <http://www.med-gakkai.org/jsnr-cs30/> も同時期に開設予定です。

発 行 〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1 島根大学医学部看護学科内  
一般社団法人 日本看護研究学会 中国・四国地方会事務局  
発行責任者 運営委員長／内田 宏美 広報委員長／猪下 光